

1 学期で神浦黒崎共同調理場の業務が終了することとなり、昨日が最後の給食となりました。学校の中に調理場があったので、午前中は調理場からの良い香りが校内まで届いていたのですが、2 学期からはそれがなくなると思うと寂しく感じます。さて、今回の食育だよりでは、給食時間に行った夏野菜の指導についてと「給食ありがとう集会」の様子をお届けします。

7月8日(月) 夏野菜のはたらきを知ろう

給食時間に「夏が旬の食べ物を知ろう」というめあてで、指導を行いました。食べ物にはそれぞれ旬があることを知り、夏野菜には体を冷やすはたらきがあり、夏に食べるとよいことを学びました。子どもたちは、給食の夏野菜カレーを夏野菜を探しながら、味わって食べることができました。

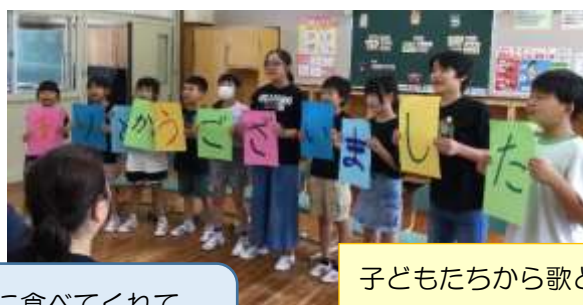


夏野菜をたくさん食べてほしいということで、校内の食育掲示板に「神浦っ子が見つけた夏野菜、食べた夏野菜」というコーナーを設けました。給食や家で食べた夏野菜を書いて、貼ってもらっています。「昨日テレビで夏野菜が 있었습니다！」と教えてくれる子もいました。なす、トマト、ゴーヤなど苦手意識のあるお子さんも多いと思いますが、進んで食べるようになってほしいです。ぜひ、夏休みにも夏野菜を見つけてみてください。

7月18日(木) 給食ありがとう集会



はじめの言葉



子どもたちから歌とメッセージのプレゼント



残さずに食べてくれて、うれしかったです。

1年生の時よりたくさん食べられるようになりました。



調理員さんからのメッセージ



苦手なものも食べられるようになりました。



おわりの言葉

神浦っ子全員が一人ずつ調理員さんにメッセージを送りました。寂しい気持ちもありましたが、きちんと今までの感謝の気持ちを伝えることができました。